



岡山さんぽメールマガジン 第 144 号 1 月 6 日（月）



新年のご挨拶

令和 2 年 1 月

岡山産業保健総合支援センター 所長 石川 紘

明けましておめでとうございます。

昨年は平成から令和時代への変遷に当たり、当然とはいえ慌ただしい 1 年でした。加えて当センターでは役職員の大幅な人事異動、センター業務の更なる拡大と目まぐるしくも活気に溢れ充実した素晴らしい一年であったと自負しております。

人事では 2 年間、副所長として実にエネルギーに任務を全うされた島村 明氏が、4 月より岡山労働局に健康安全課長として栄転、帰局致しました。代わって金武邦洋氏が出向、副所長職に就任、寡黙ですが大変な努力家で堅実に業務をこなしております。

他方、産業保健相談員につきましては 12 年間勤務頂いた成松勇人氏（三菱ケミカル株式会社水島事業所専属産業医）が転任、新たに徳弘雅哉氏（三菱自動車工業株式会社水島製造所専属産業医）、14 年ぶり復帰の村嶋 誠氏（民間病院内科医）が相談員、講演講師として就任し、計 15 名で活動しています。

この他、労働衛生専門職、及び一昨年 5 月から産業保健専門職（保健師）と専門実務者 2 名が、各々主として「メンタルヘルス関連事業」と「治療と仕事の両立支援関連事業」を分担して精力的に活動しております。他に事務主任と臨時職員 3 名を加え総勢 8 名で運営に当たっております。

働き方改革関連法施行、それに伴う改正労働安全衛生法に基づき、メンタルヘルス対策・治療と仕事の両立支援を中心に漸増する諸事業に取り組んでおります。

本年もこれら主事業はもとより、地域における更なる産業保健の推進・活性化に向けて、岡山労働局・岡山県医師会並びに関係諸団体のご支援を賜りながら職員一同鋭意対処していく所存です。

何卒、本年も昨年同様のご支援ご協力をお願い致します。皆様方のご健勝とご活躍を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

-
1. 相談員便り（伊藤森相談員）
 2. 研修会のご案内
 3. 編集後記
-

1. 相談員便り（伊藤森相談員）

先日の新聞記事に「産業医 交代相次ぐ」という見出しの記事が掲載されていました。内容としては、昨年の法改正に対応するため、産業保健に十分な知見のない医師を排除し、産業医を再選任する企業が相次いでいるというものです。

産業保健業務は変革が続いてきました。産業医の仕事は、健康診断業務や職場巡視などありますが、2006年から過重労働者への面接指導が始まりました。2015年には対象の事業所はストレスチェックをすることが義務付けられました。そして2019年より産業医の権限が強化されています。

実際、メンタルヘルスの問題は増えていて、発達障害や、いわゆる「新型うつ」などにも産業医が対応しなくてはなりません。精神疾患以外にも、がんなどの治療と仕事の両立にも対応しています。最近では労働者の健康問題に関する裁判も増えてきています。あれも知らない、これも知らない、という産業医ではもはや企業側から三行半をつきつけられるのが当たり前の時代になりつつあります。

企業と産業医との関係も変革を迫られています。産業保健活動を適切に進めていく上では企業側の理解も欠かせません。実際、企業側の産業保健のニーズは高くなってきていることを感じています。先日も働き方改革関連法の一環として「健康情報取扱規程」の策定に関する研修会を実施したところ、多くの事業所からご質問を頂きました。

2月には産業医活動に関する研修会を実施します。産業保健を専門にしている立場から、今後も現場で培った経験と最新の知見をご紹介させていただくことで、岡山における産業保健の質の向上に少しでも寄与できればと思っております。

(産業保健相談員 伊藤森)

«伊藤相談員が講師を務める研修会»

●2/20(木)14:30～16:00『中小企業のための産業医活用法』

→研修会の詳細、参加申込はこちら

<https://okayamas.johas.go.jp/01-ke.html>

2. 研修会のご案内

☆今月開催予定の研修会☆

1/22(水)14:30～16:00『精神疾患による休職からの復職支援について』

1/23(木)14:00～15:30『職場における受動喫煙防止対策』

1/24(金)14:00～15:30『保健指導の基本』対象：産業看護職

1/29(水)15:00～16:30『ラウンドテーブルディスカッション(2)』

——pick up! ——

1/24(金)14:00～15:30『保健指導の基本』※対象:産業看護職

《内容》

産業看護職の重要な業務である保健指導について、基本をおさえ社員の方々の行動変容に繋がるような指導について一緒に考えましょう。

《昨年度 参加者の声》

「先生の事例が勉強になりました。あと配布資料に合わせたエピソードでより内容が分かりやすかったです。」

「具体的な事例が聞けて、とても参考になりました。行動変容ステージを見極めることが大切だと分かりました。」

「具体的な経験を併せた説明で、とても分かりやすく今後に役立てたいと感じました。」

「ストレスチェック制度の話が良かった。」

「業務での体験を聴くことができ、とても参考になりました。」

2月・3月の研修会も参加申込受付中！！

→研修会の詳細、参加申込はこちら

<https://okayamas.johas.go.jp/01-ke.html>

岡山労働局と共催『高年齢労働者労働災害防止シンポジウム』

1/30(木)13:30～16:30

会場：岡山ふれあいセンター（岡山市中区桑野 715-2）

《プログラム》

- 高年齢労働者の労働災害発生状況と災害防止対策について
- 医師から見た「高年齢労働者の安全と健康の確保」について
- 体力低下が原因となる腰痛や転倒災害対策
- 作業管理改善事例の紹介

→詳細・申込は岡山労働局のサイトから

https://jsite.mhlw.go.jp/okayama-roudoukyoku/newpage_00261.html

3. 編集後記

令和2年（2020年）が始まりました。「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。元旦は過ぎましたが、1年の仕事は今日から始まる事業場も多いかと思います。今年も岡山産業保健総合支援センターは、利用して下さる全ての皆様のお役に立てるよう支援します。皆様にとって、昨年より素晴らしい1年になりますように。

次回の第145号は2月初旬に配信予定です。